

秩父消防署北分署が完成

—常山知子—

秩父消防署北分署竣工記念式典が七月二十四日に行われ、出席しました。

戦場（せんば）の花のオアシスがあった場所に、秩父消防署北分署が新しくできました。（実稼働は八月一日から）

皆野町・長瀬町地域の防災拠点となります。地域の方の協力のもとにこの北分署ができたこと聞きました。

建物の外観は、旅館のような感じで、事務棟は木造2階建て、秩父産の木材をふんだんに使っています。隣には訓練棟もあります。

式典の後、事務棟の中を見学しました。

気になる皆野町役場となりである、旧皆野分署は今後どうなるかです。

土地は町の所有のもので、建物は老朽化が進んでいますので、広域組合でこわして、更地にして皆野町に返されます。町はこの土地の活用方法を検討中です。



写真 上 訓練棟
右 庁舎



開催中



新「原爆と人間」パネル展

主催：皆野長瀬平和行進実行委員会

パネル展は

*会場 皆野総合センター

1階ロビー

*日時 8/5、8/18

午前9時～午後9時

*入場は無料です

広島・長崎の被爆から67年、日本原水爆被害者団体協議会が作成したパネル展です。被爆者が今日の時点に立って、地上から核兵器をなくすことを願い、心込めて作られたものです。

長瀬会場との同時開催で、後半にはパネルを入れ替えます。

どうぞお立ち寄りください。

♥親子で♥孫と♥お友達と 大切な人と見てほしい!!

もちろん、一人でじっくりと・・・



感想文用のノート

皆野町非核平和都市宣言



原子爆弾による被爆で67年も経っても今なお健康破壊などで苦しんでいる人々がいるのに。アメリカの核実験によるビキニ環礁でのマグロ漁船「第五福竜丸」の被爆、イラク戦争での劣化ウラン弾による被曝、そして福島原発事故による被曝。今の不安と心配はつきません。